



ガザミ雄の背面と腹面



ガザミ雌の背面と腹面

和名・学名:ガザミ *Portunus trituberculatus*

地方名・別名:ワタリガニ(東北地方全域) カクガニ(福島県)

**特 徴:**体色は全体的に暗褐色で、甲羅の端や脚などに白い斑点がある。甲長は70mm、甲幅は150mmくらいになり、前縁に棘が並ぶ。第1、第2歩脚は同長で長く、第3歩脚は明らかに小さい。また、第4歩脚はオール状になっており、これを使って泳ぐことができる。

**分布・生息:**北海道南部から九州までの各地の内湾のほか、台湾、朝鮮半島、中国沿岸に分布している。

**そ の 他:**東京湾、三河湾、瀬戸内海、有明海などが有名な産地で、日本各地でかに料理に使われる。仙台湾でも水深20mまでの浅海で多く漁獲される。ガザミの全国の漁獲量は年間2,500トン前後である。東北地方太平洋側ではおよそ100トン程度が漁獲されている。

写 真 ・ 文:北川 大二 氏(東北区水産研究所)